

生徒指導だより

花川南中学校
生徒指導部通信
号 外
2024.11.22(金)

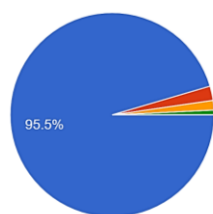
「スマートフォンについてのアンケート」にご協力いただきありがとうございました。

本アンケートは、すでに子供たちの身近にあるスマートフォンについて、いかに安全に便利に使いこなせるようにより高いモラルや知識、スキルを身につけさせる指導が必要であると考え、より安心安全な学校づくりへの示唆を得るために実施いたしました。これからの Society5.0 の社会で生き抜く今の子どもたちにとって、スマートフォン等の ICT 機器は、生活の必須アイテムとなっていくことは間違いありません。

なお、このアンケートをもって、学校へのスマホ持ち込みについて議論を進めるものではありません。引き続き、特別な事情がない限り、学校へのスマートフォンの持ち込みは許可していませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【保護者対象アンケートの結果】 *回答率49% 1年:45名 2年:53名 3年:45名

●お子様個人が使えるスマートフォンを与えていますか？

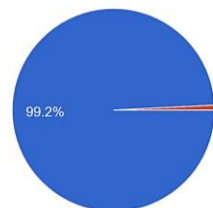


- ① はい (個人のものとして使えるものを与えている)
- ② 家族と共有して使っているものがある
- ③ いいえ (使えるものはない)
- 与えてはいるがSIMカードは入っていない親が用がある時のみSIMカードを入れている

【生徒の回答】

- ①はい (個人で使える) 218人 94%
- ②家族と共有 4人 1.7%
- ③いいえ (使えない) 7人 3%
- その他…持っているが親が管理している 1人、母のスマホを使っている1人、親が保管している1人

●お子様は SNS アプリ (LINE や instagram など) を使っていますか？

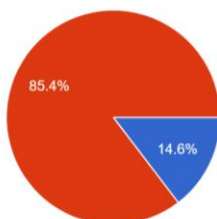


- ① はい
- ② いいえ

【生徒の回答】

- ①はい (個人で使える) 220人 98.2%
- ②いいえ 4人 1.8%

●お子様は SNS アプリ (LINE や instagram など) を使ってトラブルや問題になった (起こした) ことがありますか？

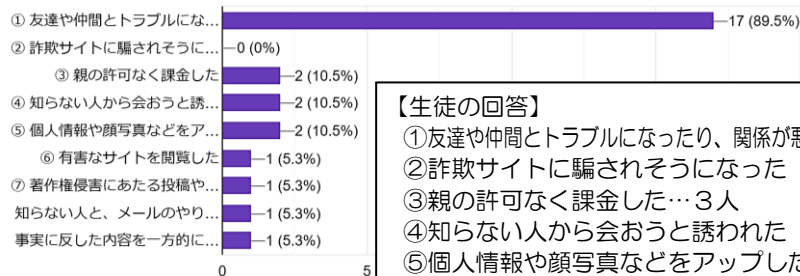


- ① はい
- ② いいえ

【生徒の回答】

- ①はい 31人 13.8%
- ②いいえ 193人 86.2%

●トラブルや問題になった (起こした) のは、どのような内容ですか？



【生徒の回答】

- ①友達や仲間とトラブルになったり、関係が悪くなったりするようになった 28人 83.9%
- ②詐欺サイトに騙されそうになった (騙された) ... 3人
- ③親の許可なく課金した... 3人
- ④知らない人から会おうと誘われた (または実際に会った) ... 2人
- ⑤個人情報や顔写真をアップした... 2人
- ⑥有害なサイトを閲覧した... 2人
- ⑦著作権侵害にあたる投稿やダウンロードを行った... 2人
- その他... 禁止されているオブチャに入った1人、乗っ取られた1人

●もし「スマホを学校に持ってきてもよい」となったとき、どのようなメリットがあると思いますか？

保護者	生徒
<ol style="list-style-type: none"> 1. 緊急時の連絡手段 <ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の緊急事案の通報等 ・通学中のトラブルがあった時に連絡が取れる ・災害時の安否確認 ・登下校時の緊急連絡ができること ・不審者や事件が多発しているため通報や証拠の写真や動画を残せる 2. 位置情報の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・GPSが見られるので、登下校時に見守ることができる ・部活等で帰りが遅くなった時に位置情報で居場所がわかる ・位置情報サービスを使っていればどこにいるかわかって便利 ・子供と位置情報を共有できるので、暗い時間の下校時の見守りができる 3. 日常の連絡・連携の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・家族との連絡 ・迎えに行く時に直接連絡がとれて便利 ・忘れ物を伝えられる ・予定変更の連絡ができる 4. 防犯や安全性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・暗い中でも歩いて帰ってこなければいけないので防犯面でも連絡がつく安心感がある ・子供の位置の把握 ・通学中の予期せぬ危険な出来事に対応できる ・何かあった時に対応ができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 緊急連絡 <ul style="list-style-type: none"> ・親との連絡が容易 ・安全性向上（不審者や体調不良時の迅速な連絡） ・緊急時に警察や救急車への連絡が可能 2. 情報収集 <ul style="list-style-type: none"> ・即時調査が可能 ・授業中の調べ物で理解を深められる ・知識を素早く得る（漢字や英単語など） 3. コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> ・友達とのつながりを強化 ・他クラスや他学年との交流が増える ・休み時間にコミュニケーションを楽しむ 4. 便利さと効率 <ul style="list-style-type: none"> ・軽量で持ち運びやすい ・メモや記録が簡単にできる ・時間確認や忘れ物の連絡が容易

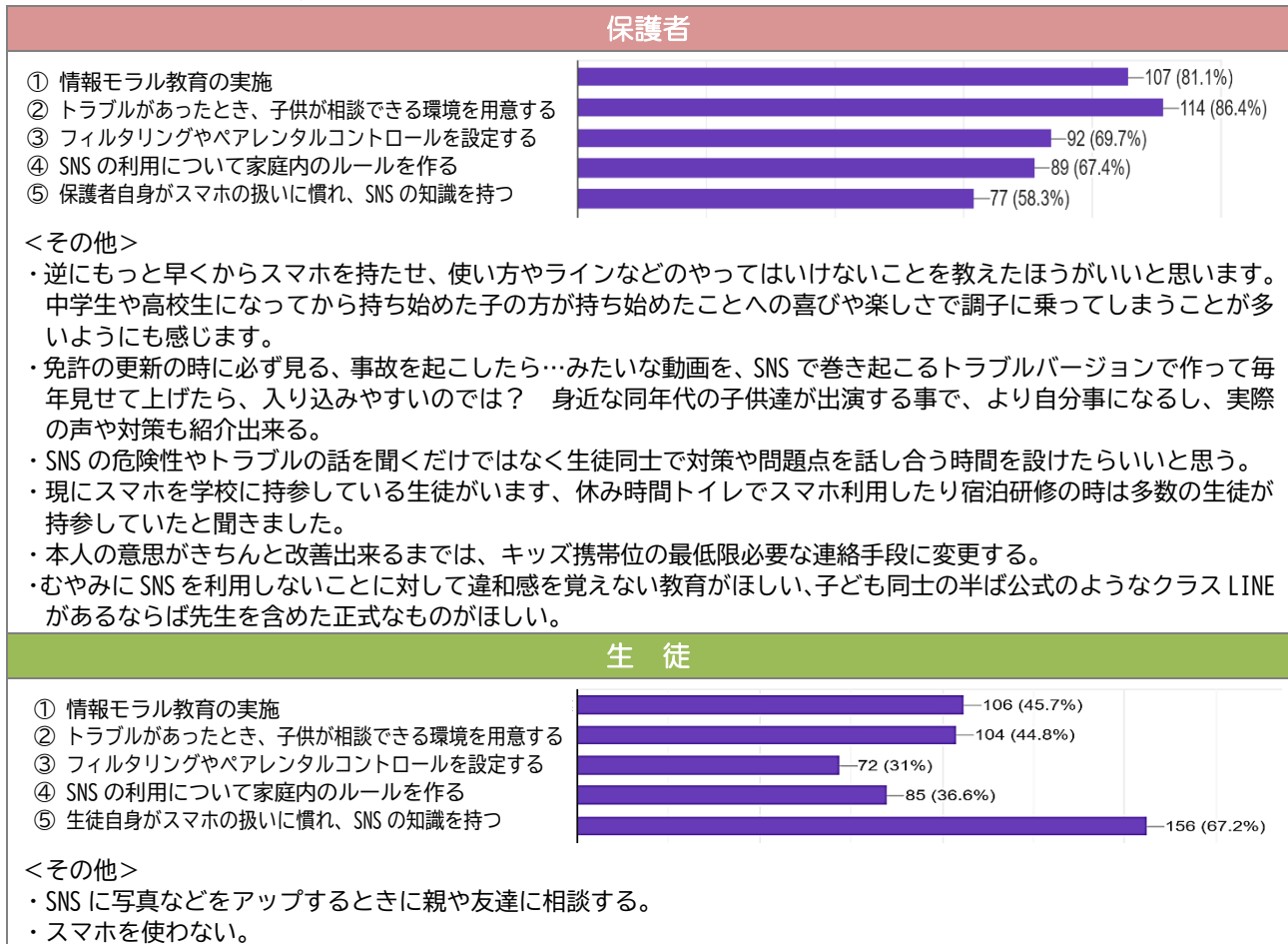
情報量が多いため、記述いただいたメリットについて生成AIを用いて意見の多い順に4つに分類しました。

●もし「スマホを学校に持ってきてもよい」となったとき、どのようなデメリットがあると思いますか？

保護者	生徒
<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業への影響 <ul style="list-style-type: none"> ・授業中に集中できなくなる可能性 ・授業の妨げになる ・授業中にスマホを使ったり、隠れて触る生徒が出てくる ・休み時間中ずっとスマホを使っている ・授業中に気が散る、友達とのコミュニケーションが減る 2. トラブルや安全面のリスク <ul style="list-style-type: none"> ・盗撮や無断撮影の可能性 ・SNSでのトラブルやいじめが増える ・紛失や盗難のリスク ・他者のプライバシーを侵害する危険性 ・歩きスマホによる事故の懸念 3. 依存や管理の難しさ <ul style="list-style-type: none"> ・スマホ依存の懸念 ・自制心の欠如によるトラブル ・生活のメリハリがなくなる ・スマホを持っていることで、持っていない子が孤立する可能性 ・スマホの利用ルールが守れない生徒が出るかもしれない 4. 個人間のトラブル <ul style="list-style-type: none"> ・友達とのトラブルが増える可能性 ・学校内での差別感（スマホを持っていない子が引け目を感じる） ・個人情報の流出リスク ・不公平感が生まれる（持っている子と持っていない子の間） 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業中の使用に関するトラブル <ul style="list-style-type: none"> ・授業中にスマホを見る ・授業中にいじる人が出てくる ・授業中にゲームなどをしている人が出てくる ・授業中に必要ないことをする人が出る ・授業中に触ると授業が頭に入らなくなる 2. コミュニケーションと交流の影響 <ul style="list-style-type: none"> ・クラス内での休み時間の交流が減る ・スマホを持っていない子が仲間に入れなくなる ・自由にSNSを使える環境の影響 3. トラブルや事故のリスク <ul style="list-style-type: none"> ・盗難や紛失のリスク ・スマホが壊れることへの懸念 ・トイレなどで隠れてスマホを触ることによるトラブル ・盗撮や嫌がらせのリスク 4. 学業への影響 <ul style="list-style-type: none"> ・授業に集中できなくなる ・勉強に支障が出る ・スマホに意識が集中し、学習が妨げられる ・授業中に通知が鳴ったり、無断で使う人が出ることにによる影響

情報量が多いため、記述いただいたデメリットについて生成AIを用いて意見の多い順に4つに分類しました。

●SNS 上でのトラブルやいじめ、子供が犯罪の被害者（もしくは加害者）になってしまう事件などに対し、どのような対策が重要だと思いますか？



<まとめ>

本アンケートから、子ども達がスマートフォンを活用するメリットを享受する一方で、デメリットにも向き合わなければならない現状があり、保護者の皆様が心配していることが伝わってきました。スマートフォンを持たせることには、安全性の向上や緊急時の迅速な対応、そして生活の効率化という明確な利点があります。しかしながら、スマートフォンにはメリットがある一方でデメリットも多く存在します。保護者の皆様はスマートフォンの管理者として、子どもに適切な使い方を教えるとともに、リスク管理を徹底することが求められています。特に、使用時間の管理や SNS でのリスク対策、個人情報等のセキュリティ対策は、子どもの健全な成長を支えるためのものとしてとても重要です。ご家庭では、適切にルールを設けるなどして、スマートフォンの利用が子どもにとって有益なものになるようにサポートしていただいています。今後ともご支援くださいますようお願いいたします。

花川南中学校では、SNS での人間関係のトラブル、写真の無断アップロード、学校への持ち込み等についての相談が4月から数件ありました。それぞれご家庭にご協力をいただきながら、解決に向けて対応しています。また、予防的な対策として、生徒会主催によるいじめ撲滅集会では、SNS でのメッセージのやり取りからいじめに発展してしまう事例を生徒会役員がロールプレイしながら、SNS の正しい使い方について呼びかけました。さらに、人権について考える集会として、通信事業者を講師に招き、SNS での具体的なトラブルへの対策について学びました。加えて、いじめアンケートや二者懇談などの相談活動、カウンセラーによる心の教室（SOS の出し方教育）等、子どもたちの変化に気づき、そして、子ども同士のコミュニケーションがより豊かになるよう、全校を上げて取り組んでいます。

スマートフォンは使い方によっては、トラブルに巻き込まれたり、犯罪の被害者にも、加害者にもなり得てしまいます。「未来で活躍する生徒の育成」を今年度の重点目標に掲げ、5年後、10年後、さらにその先で自分の良さを発揮し、社会で活躍するために、今のうちに必要な力を身につけさせたいと考えています。学校への持ち込みに関しては制限があるものの、特別な事情がある場合には、保護者からの申し出があれば柔軟に対応しています。遠慮なくご相談ください。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。